

## 職員訓辞（令和元年 5 月 7 日）

おはようございます。

このたび 4 月 21 日の東栄町長選挙（第 19 回統一地方選挙）におきまして、再選をさせていただきました。多くの町民の皆さまからのご支援、ご信託をいただきました。再び町長として次の 4 年間働かせていただくこととなりました。2 期目の任期は、4 月 27 日からスタートしています。

これまでに私が皆さんと共に取り組んでまいりました事柄や実績、方向性、そして、町政の継続ということについて、町民の皆さまに、1 期 4 年間の評価をいただくとともに、これからの町政運営にご期待をいただいたと受け止めています。しかしながら、当然反対もあり、これまで以上に誠実かつ丁寧に住民の皆さんの声に耳を傾けていく努力を今後も行っていきたいと思います。

こうして、職員の皆さんを前にお話をさせていただき、あらためて、2 期目を担う責任の重さ、それから、この素晴らしい東栄の町を次の時代につなげていくための役割ということに対して、身の引き締まる思いでいるところでございます。

職員の皆さんには、これからの 4 年間歩みを止めることなく、町民の幸せのために働き、そして、町民が共にまちづくりをしたいと思える役場に、そして、派手さはなくても着実にできることから一歩ずつ進めていっていただきたいと思います。

2 期目も厳しい財政運営の中ではありますが、「次の世代につながるまちづくり」のために、職員の皆さんと心を一つにあわせ、全庁一丸となって諸課題に立ち向かっていく必要があります。私自身、先頭に立って誠心誠意尽くしてまいり所存であります。職員の皆さんには、これまで以上のご理解とご協力をお願いいたしまして、2 期目就任にあたってのご挨拶とさせていただきます。

よろしく申し上げます。